20–1000 MHz RFパワーアンプ、標準50 W

20 MHzから1000 MHzまでをカバーし、標準飽和出力50 W、標準利得47 dBを備えます。標準平坦度は±2 dB、最大入力VSWRは2.0:1です。



28 V電源時の標準電流は8 Aです。RF入力・出力はSMA、制御は3列のD-Sub 15、コネクタを除く寸法は180 × 90 × 22 mmです。開放、短絡、VSWR 5:1までの出力不整合の保護が記載されています。

電気仕様

項目	記号	最小値	代表値	最大値	単位
動作周波数	BW	20	-	1000	MHz
飽和 RF 出力電力	Psat	-	50	-	W
小信号利得	G	-	47	-	dB
電力利得平坦度	ΔG	-	±2	-	dB
入力VSWR	VSWR	-	-	2.0:1	-
高調波抑圧	H	-	10	-	dBc
スプリアス抑圧	Spur	65	70	-	dBc
動作電圧	VDC	-	28	-	V
消費電流	I	-	8	-	A

監視および保護

項目	仕様
逆極性保護	内蔵
入力過励振保護	最大 RF 入力：+10 dBm
過温度保護	85 °C → 停止 (最大)
出力 VSWR 保護	VSWR ≤5.0:1
過電流保護	内蔵
開放回路保護	内蔵
短絡保護	内蔵

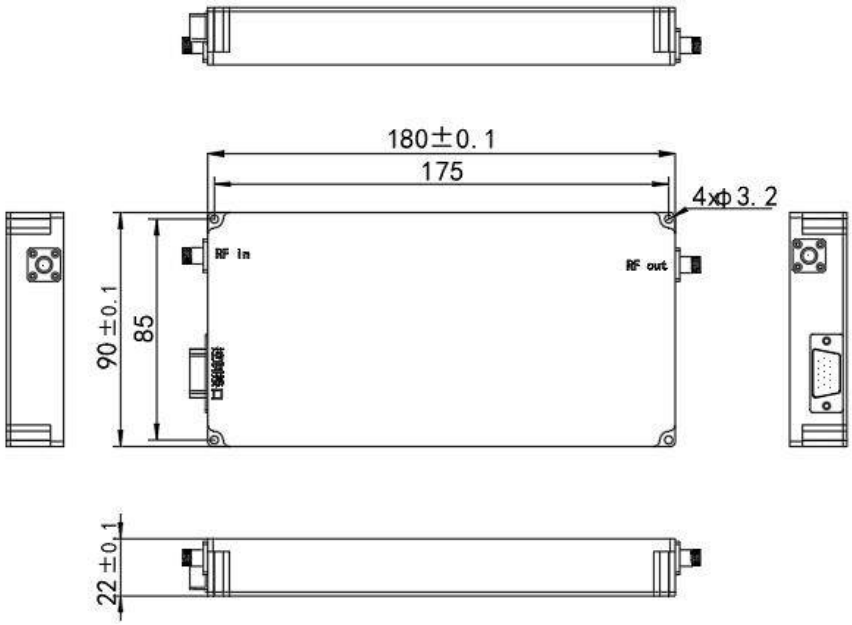
機械・環境仕様

項目	値
RF 入力コネクタ	SMA メス
RF 出力コネクタ	SMA メス
電源・制御コネクタ	D-Sub 15 (3 × 5)

機械・環境仕様

項目	値
外形寸法	180 × 90 × 22 mm (コネクタを除く)
質量	≤1 kg
動作温度	−25 °C–+50 °C
保存温度	−30 °C–+75 °C
相対湿度（結露なし）	≤90%; 結露なし

外形寸法図



文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。